

目 次

1 章 線 系	1
1.1 ケーニッヒスベルグの橋.....	1
1.2 オイラーの定理.....	8
1.3 線系の応用.....	15
2 章 複 体	23
2.1 複体の定義.....	23
2.2 閉曲面と境界のある曲面.....	28
2.3 不可符号曲面.....	33
3 章 閉曲面の分類	41
3.1 連結数.....	41
3.2 単純曲面.....	49
3.3 閉曲面の標準形.....	55
4 章 代数的複体	61
4.1 複体の境界.....	61
4.2 輪 体 群.....	69
4.3 ベ ッ チ 数.....	73
5 章 単体変換	85
5.1 保存定理.....	85
5.2 不変定理.....	92

5.3 不動点の定理	101
6 章 位相空間	105
6.1 距離の考え	105
6.2 近 傍	108
6.3 関数の連続	113
7 章 収束の考え	119
7.1 有向点列	119
7.1 フィルター	123
8 章 分離の公理	131
8.1 分離の概念	131
8.2 ハウスドルフ空間	136
8.3 距離空間	146
9 章 被覆と可分	151
9.1 コンパクト性	151
9.2 可分と完全可分	158
9.3 計 量 化	164
解 答	169
索 引	1~6

